

メディシステム

初めてのピアス穴あけ用装着システム

ジェイ・ヒューイットの「メディシステム」は、アメリカで開発され、日本では1978年（昭和53年）に医療許可を受け、長年にわたって普及してきたピアス穴あけシステムです。このシステムは、滅菌済みのパックから穴あけ用ピアス、「メディスタッド」を取り出し、装着器にセットし耳たぶに装着するまで、手に触れることなく衛生的に処置することができます。患者さんには瞬間的にピアスを耳たぶにセットしますので、ほとんど痛みを感じさせません。したがって面倒な麻酔を必要としません。

これからは、「ピアス用穴あけは専門医で衛生的に！」というのが常識です。ピアス穴あけ用器具は医師の必需品、ぜひこの「メディシステム」のピアス穴あけ用システムをご用意ください。

滅菌済「メディスタッド」

穴あけ専用の医療用ピアス「メディスタッド」は、一般アクセサリ用ピアスではありません。「メディスタッド」は1ペア毎滅菌包装された穴あけ専用の医療用具です。

ピールオープン式の滅菌パックから取り出し、衛生的に「メディシステム」装着器をセットできるようデザインされております。また、「メディスタッド」には、24Kメッキ仕上げのものと、医療用ステンレスのみのものと金属アレルギー対応のチタン製とがあります。そして穴あけ専用の医療ピアスでありながら、ポピュラーな24Kボールから、ハート型などのデザインピアス、誕生石やキュービックジルコニア（人工ダイヤモンド）など、おしゃれに取り揃えています。



瞬間装着器

「メディシステム」のピアス用穴あけ瞬間装着器は、この業界の標準となったパイオニア的存在の装着器です。一瞬のうちに、确实正確に穴あけ装着でき、血液や体液が飛び散らないように設計されています。「メディシステム」瞬間装着器は、長年にわたる経験により改良され、現在では1万回の使用にも耐えうる耐久性をもっていて、一年間の保証付きです。



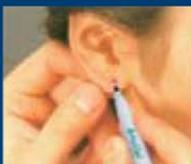
操作手順

操作前に下記のことをご確認ください。

穴あけ処置をする前に

「メディスタッド」のパッケージが未開封であり、ピンホールがなく、滅菌状態が保たれていることを確認してください。

1



耳たぶを消毒し乾かした後、穴をあける場所に医療用マーカーペンで印をつける。

2



留金及びピアスを容器から取り出す。
◎ピアスは滅菌パックされているので、使用直前に開封し、開封後は、ピアスに手を触れないようにセットしてください。
◎ピアスのメッキが取れていないこと、ピアスの軸が曲がっていないこと、などを確認してください。

3



装着器の留金受け皿を、留金の下から差し込んでセットする。

4



台を逆さにし、ピアス頭受け部の中にピアスを入れ、台を垂直にスライドさせてセットする。

◎セット後は装着器をやや上めにして、ピアスが落ちないようにしてください。

5



プランジャーを「カチッ」という音がする、ロックの位置まで引く。

6



耳たぶを留金受け皿とピアス頭受け部の間に入れ、引金をゆっくりと一度とまるまで引き、ピアス軸の先が1でマークした位置にあたるよう確かめたいうえ、さらに引金を引く。プランジャーがリリースされ、ピアスと留金が耳にセットされます。

7



引金を放し、装着器をそのまま下方へおろすと、ピアスの装着は完了です。

8



◎処置後に、「ピアシングのアフターケア」の注意書を患者さんにお渡しください。